

オーロラ



今月のオススメ本

「僕の違和感 上・下」

オルハン パムク 著/宮下 遼訳

平成28年5月10日

No.266

北見市立中央図書館

TEL 0157-23-2074

(貸出・返却カウンター)

FAX 0157-23-9693

ノーベル文学賞作家6年ぶりの新作

主人公メヴルト・カラタシュは、12歳のときに故郷の村からインスタブルに移り住む。昼間は学校に通い、夜は父とともにトルコの伝説的飲料ボザを売り歩く日々を重ねて、彼は次第に大都会になじんでいく。そしてある日、彼はいとこの結婚披露宴で運命の恋をした……………

ノーベル文学賞作家が描く、ある男の半生と恋と夢、そして変わりゆく時代。

新たなる代表作となる傑作長編です



エディー・ジョーンズの日本ラグビー改造戦記

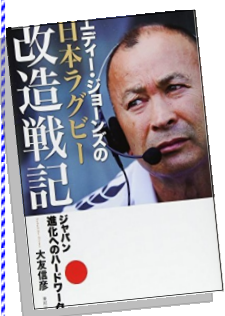
大友 信彦/著

ジャパン進化へのハードワーク

初めて敵地で欧州勢に勝利！ラグビー王国・ウェールズ撃破も初！世界ランキング最高位は9位に更新！

世界も驚く大改革の真相とその軌跡。

エディーは日本人の意識そのものを変えたいのだ。このメンツならこんな点差か、という分相応な意識、素直に負けを受け入れる根性をぶち壊し、どんな相手にも勝つ気で挑め！と焚きつけているのだ。「またNZ人を10人入れるか！？」と挑発気味の問いかけは、日本人選手の可能性を諦めていないことの裏返しだ……。



「他人のふたご」

アナイス・ボルディエ、

サマンサ・ファターマン/共著

羽田 詩津子/訳

私にそっくりのこの女性はだれ？デザインスクールに通うフランス人のアナイスは、友人が偶然YouTubeで見つけたアメリカ人女優のサムに愕然とした。顔も肌や髪の色も、なにもかも自分にうりふたつだったのだ。実は、アナイスとサムは韓国で生まれてすぐにフランスとアメリカに養子に出されていた。双子の姉妹がいるとは知らずに育ったアナイスは、SNSでサムに連絡を取り、やがて25年ぶりに二人は顔を合わせることに……………

偶然の発見から感動の再会、DNA鑑定のスリリングな展開、さらには国際的な養子ビジネスや双子の最新研究も徹底取材。「奇跡の物語」と世界中で話題になった驚愕のドキュメンタリーです。

東分館

春光町6丁目1-22 電話:61-7147

「さくらのとんねる 二十歳のえみる」

風見 しんご/著 青志社/刊

交通事故により、わずか10歳と11か月で亡くなった長女えみるさんの思い出を綴ったベストセラー「えみるの赤いランドセル」から8年ぶりの書き下ろし作品です。

生きていれば今年、20歳になり成人式を迎えるはずの「えみるさん」。失った家族への悲しみを抱えながら、残された家族がその後の十年の歳月を「希望」とどう向き合ってきたのかを描いた家族愛の1冊です。



緑地区分館

双葉町1丁目2-2 電話:36-4841

「死者の盟約」

麻見 和史/著 新潮社/刊

TVドラマ化「特捜7」の第2弾。

顔を包帯で巻かれた刺殺体の謎。同時に起きる誘拐事件と連続殺人。傷ひとつない死体の顔になぜ犯人は包帯を巻いたのか？事件発生と同時に被害者の息子が誘拐される。二つの事件は誰の仕業か？奇妙にもつれあう事件の連続に「特捜7」が挑むミステリー小説です。



上ところ分室

上ところ682番地1 電話:38-2644

「イナカ川柳」

TV Bros.編集部/編集 文藝春秋/刊

コラム誌としても人気の高いテレビ情報誌「TV Bros.」の人気投稿企画「イナカ川柳」の10年にわたる連載から傑作・陳作400句を収録した愉快な本です。

「プチ家出 街まで100キロプチじゃない」

都会への憧れや、くだい人間関係。現代のイナカを笑にくるんだホッとさせる投稿川柳を紹介した1冊です。



相内分室

相内町109番地3 電話:35-3066

「ずっとつくれる野菜ごはん」

スズキ エミ/著 主婦の友社/刊

スーパーにある普通の野菜が「びっくりするほど美味しくなる」魔法のレシピを紹介。

野菜嫌いのご家族はいませんか？

「じゃがいもがホクホク」「キャベツが甘い！」と食べた人をビックリさせる、驚きのレシピ113品を紹介した本です。



東相内分室

東相内町288番地15 電話:36-4286

「もっと野菜を！生のままベジ冷凍」

島本美由紀/著 小学館/刊

葉野菜はざく切り、トマトや山いもは丸ごと冷凍

せっかく買った野菜をダメにしてしまった残念な経験ありませんか？

野菜の「生のまま」おいしく冷凍する方法を紹介したお勧めの本です。「目からウロコの冷凍・解凍法73+お手軽レシピ48」も紹介。家庭の健康管理にお役立て下さい。



中央図書館 5月の行事

◎レコード鑑賞会

とき：5月21日（土）午後3時半から5時

ところ：多目的視聴覚室

中央図書館からのお知らせ

新刊本コーナーの場所が移りました。

1階カウンターの左手奥に新刊コーナーを移設し、これまでよりも多くの書籍を紹介できるようになりました。

4月に入った新しい本

■中央図書館

「エディ・ジョンスの日本ラグビー改造戦記」(大友 信彦)
「我々の恋愛」(いとう せいこう)
「溺れる月」(新野 剛志)
「僕の違和感 上・下」
(オルハン・パムク/宮下 遼訳)

■緑地区分館

「死者の盟約」(麻見 和史)
「愚者の連鎖」(堂場 瞬一)
「ならべる、そろえる収納」(主婦と生活社)
「ナイモノネダリンとミチタリウス」
(いそむら もりひさ)
「よるのさかなやさん」(山口 マオ)

■相内分室

「毎日続くお母さん仕事」(後藤 由紀子)
「ずっとつくれる野菜ごはん」
(スズキ エミ)
「天使の棲む部屋 問題物件」(大倉 崇裕)
「ぼかぼかふとんおやこ」(コダイラ ヒロミ)
「しろくろつけてよシマウマくん」
(くすはら 順子)

■端野図書館

「ブラック・ジャックは遠かった」(久坂部 羊)
「梅パワーのひみつ」(田川 滋)
「コンビニ店長の残酷日記」(三宮 貞雄)
「父よ、ロング・グッドバイ」(盛田 隆二)
「ママ、もっと自信をもって」(中川 李枝子)

■留辺蘂図書館

「足うらない」(いちの さおり)
「それっ！日本語で言えばいいのに！！」
(カタカナ語研究会議)
「イナカ川柳」(TV Bros.編集部)
「神様のコドモ」(山田 悠介)
「おかしのくにさがそ！せかいりょこう」
(イトウ ユカ)

■東分館

「野崎洋光のやさしいだし」(野崎 洋光)
「ワンダフ・ルワールド」(村山 由佳)
「さくらのとんねる 二十歳のえみる」
(風見 しんご)
「ポタンちゃん」(岡田 千晶)
「仮面ライダーはどこだ!？」(ポプラ社)

■上ところ分室

「うちのご近所さん」(群 ようこ)
「ワタナベ薫お金の格言」(ワタナベ 薫)
「イナカ川柳」(TV Bros.編集部)
「チヨコちゃん」(椰月 美智子)
「1% 3」(このはな さくら)

■東相内分室

「小説名探偵コナン CASE3」(土屋 つかさ)
「キミと、いつか。」(宮下 恵菜)
「エンドレス・ワルツ」(稲葉 真弓)
「生のまま野菜冷凍術」(島本 美由紀)
「SAND ARTで作る GEL CANDLE」
(東京ミモレ)

■常呂図書館

「沈黙のオヤチ食堂」(北尾 トロ)
「きみの隣りで」(益田 ミリ)
「百人一首ノート」(今日 マチ子)
「きばれ！長崎ブラバンガールズ」
(藤重 佳久)
「出版の冒険者たち。」(植田 康夫)

新刊は、ここに掲載している以外にもたくさんあります。ぜひ各館でご覧下さい。

※ご利用の図書館で予約・受け取りもできますので、詳しくは各館カウンターへお気軽にお問い合わせください。

紙芝居フェスティバル

とき：5月28日（土） 午後1時30分～

ばしょ：1階 多目的視聴覚室



プログラム：さん たくさん、たんぼぼ
白旗をかかえて、 他

自作紙芝居の会が、たくさんの紙芝居を見せてくれます。紙芝居の会オリジナルの紙芝居もあります。家族そろってみにきてね！

休館日と開館時間

■中央図書館

休館日：2日・9日・16日・23日・30日・31日
開館時間：火曜～金曜／9時30分～20時
土・日・祝／9時30分～18時

■東分館・緑地区分館

休館日：2日～5日・9日・16日・23日・30日
開館時間：火曜／13時～17時
水～日曜／9時30分～17時

■上ところ分室・相内分室・東相内分室

休館日：2日～5日・9日・16日・23日・30日
開館時間：火曜～日曜／13時～17時

■端野図書館

休館日：2日・9日・16日・23日・30日
開館時間：火曜～日曜／10時～17時

■常呂図書館

休館日：2日・4日～6日・9日・16日・23日・30日
開館時間：火～土曜／9時～20時
日曜／9時～17時

■留辺蘂図書館

休館日：2日～5日・9日・16日・23日
30日・31日
開館時間：火曜～日曜／10時～18時

読み聞かせ日程

<中央図書館>

- ◆1日(日)11時～／ころぼっくる
- ◆8日(日)11時～／お話の会
- ◆15日(日)11時～／ころぼっくる
- ◆22日(日)11時～／お話の会

<東分館>

- ◆19日(木)／11時～／シロクマ

<留辺蘂図書館>

- ◆7日(土)14時～／あのね
- ◆14日(土)14時～／あのね
- ◆21日(土)14時～／あのね
- ◆28日(土)14時～／あのね